

- 第49回日本肝癌研究会 (2013.7.11-2013.7.12)  
東京
- 46) 佐野 隆友、今井 康晴、安藤 真弓、  
小川 紗織、宮田 祐樹、平良 淳一、  
杉本 勝俊、森安 史典  
RFA 治療に対する工夫：肝癌 RFA における  
Virtu TRAX の有用性 Two-step Tracking  
Method を含めて (ビデオセッション)  
第49回日本肝癌研究会 (2013.7.11-2013.7.12)  
東京
- 47) 杉本 勝俊、古市 好宏、大城 久、  
安藤 真弓、佐野 隆友、宮田 祐樹、  
平良 淳一、長尾 俊孝、近藤 福雄\*、  
吉田 寛\*、今井 康晴、森安 史典  
症例 (問題症例検討会) 第49回日本肝癌研究  
会 (2013.7.11-2013.7.12) 東京
- 48) 古市 好宏、河合 隆、市村 茂輝、  
宮田 祐樹、佐野 隆友、平良 淳一、  
杉本 勝俊、今井 康晴、新戸 禎哲、  
中村 郁夫、森安 史典  
食道静脈瘤の集学的治療：経鼻内視鏡的アルゴ  
ンプラズマ凝固法による集学的食道静脈瘤治療  
～無作為割り付け前向き検討から～ (シンポジ  
ウム)  
第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2013.9.19-2013.9.20) 名古屋
- 49) 古市 好宏、森安 史典、平良 淳一、  
杉本 勝俊、宮田 祐樹、新戸 禎哲、  
中村 郁夫、今井 康晴  
門脈圧亢進症における最新の画像診断：超音波  
造影剤到達時間と輝度計測による B-RTO 後肝  
内変化の解明 (シンポジウム)  
第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2013.9.19-2013.9.20) 名古屋
- 50) 古賀 幹教、松江 右武、三輪 佳雅、  
竹内 眞美、平山 泰丈、奴田原大輔、  
中村 洋典、高垣 信一、片山 利生、  
角谷 宏、宮岡 正明、森安 史典  
興味ある症例：自然消失した特発性門脈血栓症  
の1例 (要望演題)
- 第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2013.9.19-2013.9.20) 名古屋
- 51) 宮田 祐樹、平良 淳一、黒澤 貴志、  
小川 紗織、安藤 真弓、佐野 隆友、  
杉本 勝俊、今井 康晴、森安 史典、  
佐口 徹、齋藤 和博、古市 好宏  
シャント脳症と B-RTO：下腸間膜静脈 - 左腎  
静脈シャントに伴う肝性脳症に対し IVR を施  
行した2例 (ワークショップ)  
第16回 B-RTO 研究会 (2013.9.20) 名古屋
- 52) 大高 純、西尾 龍太、小泉 潔、  
古賀 幹教、松江 右武、高橋 佑輔、  
竹内 眞美、中村 洋典、角谷 宏、  
佐口 徹、宮岡 正明、森安 史典  
Foam B-RTO：胃静脈瘤に対し CO2 B-RTO  
を施行した一例 (ワークショップ)  
第16回 B-RTO 研究会 (2013.9.20) 名古屋
- 53) 今井 康晴、平良 淳一、森安 史典  
C 型肝炎を背景とした肝細胞癌 - 予防から再  
発治療まで：SVR 肝癌のリスク予測における  
ShearWave Elastography の有用性 (パネル  
ディスカッション)  
第55回日本消化器病学会大会・第17回日本肝  
臓学会大会・第11回日本消化器外科学会大会  
合同 (2013.10.9-2013.10.12) 東京
- 54) 古市 好宏、森安 史典、今井 康晴  
門脈圧亢進症 - 治療法の選択とその成績：肝予備  
能温存を目的とした集学的食道静脈瘤治療～  
BCAA 経腸栄養剤投与と内視鏡的硬化療法に  
よる前向き比較試験～ (ワークショップ)  
第55回日本消化器病学会大会・第86回日本消  
化器内視鏡学会総会・第17回日本肝臓学会大  
会・第11回日本消化器外科学会大会合同  
(2013.10.9-2013.10.12) 東京
- 55) 平良 淳一、今井 康晴、井出 直樹、  
安藤 真弓、八木 直子、佐野 隆友、  
村嶋 英学、杉本 勝俊、中村 郁夫、  
森安 史典  
超音波 elastography による肝癌の分化度診断  
と局所治療の評価第19回肝血流動態イメージ

- 研究会 (2013.1.26-2013.1.27) 東京
- 56) 八木 直子、平良 淳一、井出 直樹、  
安藤 真弓、佐野 隆友、杉本 勝俊、  
今井 康晴、青木 貴哉、大城 久、  
佐藤 永一、永井 毅、森安 史典  
肝弾性係数測定が肝障害重症度と相関した急性  
肝炎の2症例  
第58回日本消化器画像診断研究会  
(2013.3.1-2013.3.2) 那覇
- 57) 安藤 真弓、平良 淳一、佐野 隆友、  
村嶋 英学、宮田 祐樹、杉本 勝俊、  
今井 康晴、中村 郁夫、森安 史典  
非多血性肝細胞癌における RFA 治療後再発の  
検討第51回臨床肝臓懇話会 (2013.3.9) 東京
- 58) 安藤 真弓、杉本 勝俊、佐野 隆友、  
宮田 祐樹、村嶋 英学、平良 淳一、  
今井 康晴、中村 郁夫、森安 史典  
造影超音波 Kupffer 相における肝血管腫の血  
行動態— high-flow type 血管腫と通常型血管  
腫との比較—  
第99回日本消化器病学会総会  
(2013.3.21-2013.3.23) 鹿児島
- 59) 杉本 勝俊、根岸 洋一\*、森安 史典  
造影超音波による肝癌の分子標的イメージング  
第99回日本消化器病学会総会  
(2013.3.21-2013.3.23) 鹿児島
- 60) 吉益 悠、杉本 勝俊、岩塚 邦夫、  
安藤 真弓、佐野 隆友、宮田 祐樹、  
村嶋 英学、平良 淳一、今井 康晴、  
森安 史典  
Fly thru により胆管との交通が明瞭に示され  
術前診断の一助となった IPNB の1例  
第26回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究  
会 (2013.4.6) 名古屋
- 61) 古市 好宏、新戸 禎哲、澤田 孝繁\*、  
松浦 直孝\*、佐野 隆友、森安 史典  
高齢肝硬変例における予防的食道静脈瘤治療の  
有用性  
第110回日本内科学会総会・講演会  
(2013.4.12-2013.4.14) 東京
- 62) 佐野 隆友、安藤 真弓、平良 淳一、  
宮田 祐樹、杉本 勝俊、今井 康晴、  
森安 史典  
TS-1/CDDP 併用療法が奏功した肺転移を伴う  
肝細胞癌の1例  
第47回肝癌症例検討会 (2013.4.20) 東京
- 63) 吉新 寛樹\*、矢野 雅彦\*、杉本 勝俊、  
森安 史典  
リアルタイム3D 造影超音波の撮像条件と TIC  
解析に関する検討  
日本超音波医学会第86回学術集会  
(2013.5.24-2012.5.26) 大阪
- 64) 杉本 勝俊、根岸 洋一\*、濱野 展人\*、  
新植 幸彦\*、森安 史典  
造影超音波による肝癌の分子標的イメージング  
日本超音波医学会第86回学術集会  
(2013.5.24-2012.5.26) 大阪
- 65) 古市 好宏、森安 史典、新戸 禎哲、  
澤田 孝繁\*、松浦 直孝\*、平良 淳一、  
佐野 隆友、杉本 勝俊、今井 康晴  
B-RTO がもたらす肝内変化を肝静脈内超音波  
造影剤到達時間と輝度計測により解明する  
日本超音波医学会第86回学術集会  
(2013.5.24-2012.5.26) 大阪
- 66) 杉本 勝俊、吉新 寛樹\*、森安 史典  
ソラフェニブ治療症例における肝腫瘍血流の定  
量的評価の pitfall — 2次元造影超音波とリア  
ルタイム3次元造影超音波との比較  
第49回日本肝臓学会総会 (2013.6.6-2013.6.7)  
東京
- 67) 古市 好宏、森安 史典、今井 康晴、  
中村 郁夫、新戸 禎哲、澤田 孝繁\*、  
松浦 直孝\*  
食道静脈瘤治療における BCAA 含有経腸栄養  
剤の意義  
第49回日本肝臓学会総会 (2013.6.6-2013.6.7)  
東京
- 68) 杉本 勝俊  
講習の部 肝腫瘍性病変の診断における造影手  
技の現状と問題点：血管イメージングによる診断

腹部造影超音波フォーラム 2013 (2013.6.29)

東京

- 69) 斑目 明、佐野 隆友、笠井 美孝、  
小川 紗織、岩塚 邦生、安藤 真弓、  
宮田 祐樹、村嶋 英学、平良 淳一、  
杉本 勝俊、今井 康晴、中村 郁夫、  
森安 史典

難治性直腸静脈瘤に対して内視鏡的硬化療法が  
奏功した1例

第325回日本消化器病学会関東支部例会  
(2013.7.13) 東京

- 70) 小川 紗織、平良 淳一、安藤 真弓、  
佐野 隆友、村嶋 英学、宮田 祐樹、  
杉本 勝俊、古市 好宏、今井 康晴、  
森安 史典

肝弾性測定が有用と考えられた B-RTO の一例

第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2013.9.19-2013.9.20) 名古屋

- 71) 藤田 充、平良 淳一、横山真里亞、  
安藤 真弓、岩塚 那生、佐野 隆友、  
宮田 祐樹、杉本 勝俊、今井 康晴、  
森安 史典

肝弾性係数測定が肝障害重症度と相関した急性  
肝炎の2症例

第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2013.9.19-2013.9.20) 名古屋

- 72) 安藤 真弓

バイポーラとモノポーラのそれぞれの利点、使  
い分けについて：バイポーラとモノポーラのそ  
れぞれの利点、使い分け

第32回東京肝癌局所治療研究会 (2013.9.28)  
東京

- 73) 佐野 隆友、今井 康晴、森安 史典

ワークステーションを用いた Multi-needle  
RFA の治療シミュレーション

第8回肝癌治療シミュレーション研究会  
(2013.9.28) 東京

- 74) 岩塚 邦生、杉本 勝俊、安藤 真弓、  
佐野 隆友、宮田 祐樹、村嶋 英学、  
平良 淳一、今井 康晴、中村 郁夫、

森安 史典、齋藤 和博、坂巻顕太郎\*

肝癌の生物学的悪性度評価をどのように行う  
か？—当科におけるラジオ波単独療法後の局所  
再発結節からの解析

第17回日本肝臓学会大会

(2013.10.9-2013.10.10) 東京

- 75) 小川 紗織、安藤 真弓、佐野 隆友、  
村嶋 英学、宮田 祐樹、平良 淳一、  
杉本 勝俊、古市 好宏、今井 康晴、  
中村 郁夫、森安 史典

肝弾性測定が有用と考えられた B-RTO の1例

第172回東京医科大学医学会総会 (2013.11.2)  
東京

- 76) 杉本 勝俊、近藤 福雄\*、古市 好宏、  
大城 久、長尾 俊孝、吉田 寛\*、  
今井 康晴、福里 利夫\*、森安 史典

FNH-like lesion 内に限局性に肝細胞腺腫を認  
めた特発性門脈圧亢進症の1例

第48回肝癌症例検討会 (2013.11.9) 東京

- 77) 平良 淳一、小川 紗織、安藤 真弓、  
佐野 隆友、宮田 祐樹、古市 好宏、  
杉本 勝俊、今井 康晴、中村 郁夫、  
森安 史典

急性肝炎における ShearWave Elastography  
(SWE) の有用性

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服  
研究事業 門脈血行異常症に関する調査研究  
(H23- 難治 - 一般 -26) 平成25年度第1回班会  
議 (2013.11.19) 東京

- 78) 古市 好宏、杉本 勝俊、小川 紗織、  
安藤 真弓、佐野 隆友、宮田 祐樹、  
平良 淳一、今井 康晴、中村 郁夫、  
森安 史典

造影超音波を使った肝 Hemo dynamic の解析  
について

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研  
究事業 門脈血行異常症に関する調査研究  
(H23- 難治 - 一般 -26) 平成25年度第1回班会  
議 (2013.11.19) 東京

- 79) 古市 好宏、杉本 勝俊、小川 紗織、

- 安藤 真弓、佐野 隆友、宮田 祐樹、  
平良 淳一、今井 康晴、中村 郁夫、  
森安 史典  
門脈血行異常症の診断のガイドラインの検討  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研  
究事業 門脈血行異常症に関する調査研究  
(H23- 難治 - 一般 -26) 平成25年度第1回班会  
議 (2013.11.19) 東京
- 80) 古市 好宏、森安 史典  
肝癌の病態と治療 (特別講演)  
市民公開講座 in 志木 共催 埼玉県肝疾患診療  
連携拠点病院連絡協議会 (2013.5.19) 志木
- 81) 森安 史典  
Over view of clinical trend for liver diagnosis  
and treatment (講演)  
東芝グローバルビジネスミーティング  
(2013.10.23-2013.10.24) 那須塩原
- 82) 森安 史典  
What are Toshiba strong points and weak  
points? (講演)  
東芝グローバルビジネスミーティング  
(2013.10.23-2013.10.24) 那須塩原
- 83) 森安 史典  
Hepatitis B Seminar オープニングレクチャー  
西新宿肝炎セミナー (2013.10.24) 東京
- 84) 森安 史典  
新しい超音波診断技術を使った肝癌の診断と治  
療の最前線 (特別講演)  
第18回 AAU 消化器連携セミナー (甘木朝倉  
浮羽地区) (2013.10.29) 朝倉市
- 85) Moriyasu F  
Clinical practice on CEUS for diagnosis &  
screening (Lecture)  
GE Healthcare CEUS User Meeting  
(2013.10.30) Seoul, Korea
- 86) 森安 史典  
講演: 消化管疾患における三次元CT (CT  
colonography) の将来 (司会)  
日本消化器病学会関東支部第23回教育講演会  
(2013.11.10) 東京
- 87) 森安 史典  
講演: 消化器診療に役立つ精神症状への対応(司  
会)  
日本消化器病学会関東支部第23回教育講演会  
(2013.11.10) 東京
- 88) 森安 史典  
腹部領域の超音波診断 (講演)  
コニカミノルタ超音波事業統合記念講演会  
(2013.12.12) 東京
- 89) 後藤田卓志  
Mini Lecture (司会)  
Next TV Symposium 2013 胃癌診療一検診  
から内視鏡切除まで (2013.12.12)
- 90) 森安 史典  
Screening for gastric cancer  
NPB-06 検討会 (2013.12.16) 東京
- 91) Junichi Taira, Yasuharu Imai, Fuminori  
Moriyasu.  
The clinical significance of Shear Wave  
Elastography (SWE).  
International Synposium ,  
Elastography of the liver in Asia  
JDDW2013 Osaka
- 92) 古市好宏, 森安史典, 新戸禎哲ら. B-RTO が  
もたらす肝内変化を肝静脈内超音波造影剤到達  
時間と輝度計測により解明する. 日本超音波医  
学会第86回学術集会 2013年5月  
古市好宏, 森安史典, 平良淳一ら. 超音波造影  
剤到達時間と輝度計測による B-RTO 後肝内変  
化の解明. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会  
2013年9月
- 93) 石崎陽一、中山 昇、塚田 暁、徳川友彦、  
小西奈々美、藤原典子、吉本次郎、須郷広之、  
今村 宏、川崎誠治. 左葉グラフトを用いた生  
体肝移植の術後合併症と対策. 第113回日本外  
科学会. 2013.4.11 福岡
- 94) 太田正之、川野雄一郎、川崎貴秀、渡邊公  
紀、猪股雅史、北野正剛. 肝外門脈閉塞症と  
Budd-Chiari 症候群についてのエビデンスの  
検討. 第20 回日本門脈圧亢進症学会総会

- 2013.9.19-20, 名古屋, 要望演題.
- 95) 川崎貴秀、太田正之、川野雄一郎、渡邊公紀、猪股雅史、北野正剛. 脾臓摘出術後に長期の抗凝固療法を必要とした3例の検討. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会 2013.9.19-20, 名古屋, 要望演題.
- 96) 江口英利、杉町圭史、主藤朝也、猪股雅史、北野正剛、三森功士. 乳癌肝転移により発症した門脈圧亢進症の1例. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会 2013.9.19-20, 名古屋, 要望演題.
- 97) 川野雄一郎、太田正之、川崎貴秀、渡邊公紀、猪股雅史、北野正剛. 門脈圧亢進症ラット胃粘膜における adaptive cytoprotection 障害と酸化ストレスとの関係. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会 2013.9.19-20, 名古屋, 一般演題.
- 98) 渡邊公紀、太田正之、川崎貴秀、川野雄一郎、猪股雅史、北野正剛. 腹腔鏡下脾温存脾体尾部切除術 (Warshaw 手術) 後に胃静脈瘤を発症した1例. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会 2013.9.19-20, 名古屋, 一般演題.
- 99) 川野雄一郎、太田正之、川崎貴秀、内田博喜、矢田一宏、岩下幸雄、猪股雅史、北野正剛. CCl4 誘発肝線維化ラットモデルにおける抗酸化物質 DHLHZ n の効果. JDDW2013 第11回日本消化器外科学会大会 2013.10.9-12, 東京, 一般演題.
- 100) Ando Y, Suzuki A, Murata M, Takagi Y, Kato I, Nakamura Y, Takagi A, Murate T, Kojima T: Pleiotropic effect of anti-HCV agent, ribavirin; upregulation of clotting factor mRNA expressions in HepG2 cells. 第36回日本分子生物学会年会、神戸、平成25年12月
- 101) Takagi Y, Takagi A, Okuyama E, Murata M, Ando Y, Kato I, Nakamura Y, Murate T, Saito H, Kojima T: Evaluation of antithrombin resistance in the prothrombin mutants at R596. 第75回日本血液学会学術集会、札幌、平成25年10月11-13日
- 102) Kojima T: Genetic risk factors for thrombophilia in Japanese. 2013 Annual Meeting of Korean Society on Thrombosis and Haemostasis, Seoul, Korea 平成25年9月6日
- 103) Ando Y, Suzuki A, Murata M, Takagi Y, Kato I, Nakamura Y, Takagi A, Murate T, Kojima T: Ribavirin effects on expression of coagulation factors in HepG2 cells. XXIV ISTH, Amsterdam 平成25年6月29日-7月4日
- 104) Kato I, Ando Y, Takagi Y, Suzuki A, Okuyama E, Murata M, Takagi A, Nakashima T, Matsushita T, Saito T, Kojima T: Molecular analysis of SERPINC1 abnormalities in 19 Japanese patients with hereditary antithrombin deficiency. XXIV ISTH, Amsterdam 平成25年6月29日-7月4日
- 105) Takagi Y, Takagi A, Murata M, Suzuki A, Ando Y, Kato I, Matsushita T, Saito T, Kojima T: Effects of prothrombin Yukuhashi mutation on thrombomodulin-protein C system. XXIV ISTH, Amsterdam 平成25年6月29日-7月4日
- 106) Murata M, Takagi A, Suzuki A, Takagi Y, Kato I, Ando Y, Murate T, Matsushita T, Saito T, Kojima T: A clinical laboratory test detecting antithrombin resistance of the new thrombophilia. XXIV ISTH, Amsterdam 平成25年6月29日-7月4日
- 107) Kojima T: Abstract Symposium 11: New genetic determinants of venous thrombosis; A novel mechanism of hereditary thrombosis by antithrombin resistance. XXIV ISTH, Amsterdam 平成25年6月29日-7月4日
- 108) 高木夕希、高木 明、鈴木敦夫、奥山恵理子、村田 萌、加藤衣央、安藤裕実、中村友紀、松下 正、齋藤英彦、小嶋哲人: プロトロンビン Yukuhashi 由来変異型プロトロンビンのプロモジュリン・プロテインC系に及ぼす影響

- 第14回日本検査血液検査血液学会学術集会、東京、平成25年7月27-28日
- 109) 村田 萌、高木 明、中村友紀、加藤衣央、安藤裕実、高木夕希、村手 隆、松下 正、小嶋哲人：アンチトロンビン抵抗性解析法の改良と評価 第14回日本検査血液検査血液学会学術集会、東京、平成25年7月27-28日
- 110) 加藤衣央、安藤裕実、高木夕希、中村友紀、村田 萌、高木 明、村手 隆、鈴木伸明、本磨由子、松下 正、齋藤英彦、中島忠亮、小嶋哲人：アンチトロンビン欠損症例に見られた大規模なアンチトロンビン遺伝子全欠失 第35回日本血栓止血学会学術集会、山形、平成25年5月30日-6月1日
- 111) 小嶋哲人：新規血栓性素因：アンチトロンビン・レジスタンス・会長要望シンポジウム 第35回日本血栓止血学会学術集会、山形、平成25年5月30日-6月1日
- 112) Sato Y, Harada K, Sasaki M, Nakanuma Y. Disturbances of intrahepatic venous and arterial microcirculation in idiopathic portal hypertension. The 102nd USCAP Annual Meeting. Baltimore. Mar 2-8, 2013
- 113) 佐藤保則、原田憲一、佐々木素子、中沼安二 Glutamine synthetase の分布からみた特発性門脈圧亢進症の肝血行動態の異常 第49回日本肝臓学会総会 東京 2013年6月
- 114) 近藤礼一郎、矢野博久、中島 収、秋葉 純、小笠原幸子、谷川 健、眞田咲子、安元真希子、中山正道、野村頼子、鹿毛政義 慢性肝炎での末梢血血小板減少を再考する～肝脾組織内に見られる血小板から検討した肝硬変における肝脾相関 第49回日本肝臓学会総会、東京 2013年6月6日、7日、一般示説
- 115) 近藤礼一郎、鹿毛政義、中島 収、矢野博久 肝臓への血小板集積は、C型慢性肝炎において末梢血血小板減少および肝線維化に關与する 第45回日本臨床分子形態学会総会、福岡 2013年9月13日、14日、ワークショップ
- 116) 近藤礼一郎、緒方俊郎、矢野博久、中島 収、秋葉 純、野村頼子、鹿毛政義 肝硬変患者における脾摘の効果は、肝臓の壊死炎症反応によって減弱する 第20回日本門脈圧亢進症学会総会、愛知 2013年9月19日、20日、パネルディスカッション
- 117) 近藤礼一郎、矢野博久、鹿毛政義 肝臓への血小板集積は、肝硬変における脾摘の効果に關与するか 第21回日本消化器関連学会週間、東京 2013年10月9日～12日、ワークショップ
- 118) Reiichiro Kondo, Toshiro Ogata, Hirohisa Yano, Osamu Nakashima, Jun Akiba, Yoriko Nomura, and Masayoshi Kage The therapeutic efficacy of splenectomy was attenuated by necroinflammation of the liver in patients with liver cirrhosis. The Liver meeting 2013 AASLD's 64th Annual meeting 2013, Washington DC. November 1- 5 2013.
- 119) 近藤礼一郎、矢野博久、中島 収、秋葉 純、小笠原幸子、谷川健、眞田咲子、安元真希子、中山正道、野村頼子、鹿毛政義 慢性肝炎での末梢血血小板減少を再考する～肝脾組織内に見られる血小板から検討した肝硬変における肝脾相関 第49回日本肝臓学会総会、東京 2013年6月6日、7日、一般示説
- 120) 近藤礼一郎、鹿毛政義、中島 収、矢野博久 肝臓への血小板集積は、C型慢性肝炎において末梢血血小板減少および肝線維化に關与する 第45回日本臨床分子形態学会総会、福岡 2013年9月13日、14日、ワークショップ
- 121) 近藤礼一郎、緒方俊郎、矢野博久、中島 収、秋葉 純、野村頼子、鹿毛政義 肝硬変患者における脾摘の効果は、肝臓の壊死炎症反応によって減弱する 第20回日本門脈圧亢進症学会総会、愛知 2013年9月19日、20日、パネルディスカッション
- 122) 近藤礼一郎、矢野博久、鹿毛政義

- 肝臓への血小板集積は、肝硬変における脾摘の効果に關与するか  
21回日本消化器關連学会週間、東京 2013年10月9日～12日、ワークショップ
- 123) Reiichiro Kondo, Toshiro Ogata, Hirohisa Yano, Osamu Nakashima, Jun Akiba, Yoriko Nomura, and Masayoshi Kage  
The therapeutic efficacy of splenectomy was attenuated by necroinflammation of the liver in patients with liver cirrhosis.  
The Liver meeting 2013  
AASLD's 64th Annual meeting 2013, Washington DC. November 1- 5 2013.
- 124) Matsutani S, Mizumoto H, Seki A, Kobayashi A, Ando T. Unusual anechoic portal vein thrombosis and its significance for predicting the response to anticoagulant therapy.  
Annual Convention of American Institute of Ultrasound in Medicine 2013年 4月ニューヨーク
- 125) 松谷正一、福沢 健、水本英明、関 厚佳、小林照宗. 門脈圧亢進症における門脈血流速度と門脈血栓形成との關連について. 第20回日本門脈圧亢進症学会総会 2013年 9月 名古屋
- 126) Natsuda K, Soyama A, Takatsuki M, Hidaka M, Kitasato A, Adachi T, Kuroki T, Eguchi S: The efficacy of ARFI and ImmuKnow® to evaluate liver and immune functions in HIV/HCV co-infected patients  
13th Congress of the Asian Society of Transplantation (CAST) . Sep 3-6, 2013. Kyoto, Japan
- 127) 高槻光寿、曾山明彦、虎島泰洋、井上悠介、夏田孔史、藤井美緒、木下綾華、足立智彦、北里 周、藤田文彦、金高賢悟、黒木 保、江口 晋  
HIV/HCV 重複感染者における Acoustic Radiation Force Impulse (ARFI) を用いた肝機能評価の意義  
第49回日本肝臓学会総会 2013.6.6-6.7 東京
- 128) 日高匡章、高槻光寿、曾山明彦、足立智彦、北里 周、木下綾華、夏田孔史、米田 晃、虎島泰洋、藤田文彦、金高賢悟、黒木 保、江口 晋  
術中門脈圧が肝細胞癌切除症例の長期予後に与える影響  
第20回日本門脈圧亢進症学会 名古屋 2013.9.19-20.
- 129) Yoshida H. New Trends in Surgical Treatment for Portal Hypertension. 4th World Congress of Pediatric Gastroenterology Hepatology and Nutrition (Taipei) 2012.11.18
- 130) Yoshida H, Mamada Y, Tani ai N, Mineta S, Yoshioka M, Hirakata A, Kawano Y, Uchida E. Shunting and nonshunting procedures for the treatment of esophageal varices in patients with idiopathic portal hypertension. ISW (Yokohama) 2011.8.29.
- 131) 瓦谷英人、上嶋昌和、相原洋祐、高谷広章、浪崎 正、梅本典江、松村雅彦、福井 博  
門脈血栓症に対するダナパロイドナトリウムの有用性  
第20回日本門脈圧亢進症学会総会 東京 2013.9.19
- 132) 瓦谷英人、守屋 圭、高谷広章、堂原彰敏、辻本達寛、吉治仁志、藤本正男、植村正人、福井 博  
肝障害をめぐる腸肝相関 DSS腸炎モデルとNASH モデルの対比 第17回日本肝臓学会大会 東京 2013.10.10
- 133) 小原勝敏  
第20回日本門脈圧亢進症学会総会 (要望演題)  
第48回肝胆膵治療研究会 (名古屋) 発表予定
- 134) Ishikawa T, Matsuda T, Iwamoto T, Terai S, Sakaida I.  
Occlusion of portosystemic shunts improves hyperinsulinemia due to insulin resistance in cirrhotic patients with portal hypertension. The Liver Meeting 2013. Washington DC,

- USA. 2013. 11. 1-5
- 135) Moriyasu F.  
 TBD: A new approach to the diagnosis and treatment of liver cancer (KSUM Luncheon symposium)  
 2012 Joint Congress of Medical Ultrasound in Seoul (2012.5.11-2012.5.13) Seoul, Korea
- 136) Moriyasu F.  
 Current status and prospects of liver CEUS: Current status and prospects of liver CEUS in Japan (ACUCI Special focus session)  
 2012 Joint Congress of Medical Ultrasound in Seoul (2012.5.11-2012.5.13) Seoul, Korea
- 137) Moriyasu F.  
 TBD: TBD (Lecture)  
 2012 Joint Congress of Medical Ultrasound in Seoul (2012.5.11-2012.5.13) Seoul, Korea
- 138) Moriyasu F.  
 Application of contrast ultrasound to liver cancer treatment-five years experience of Sonazoid in Japan (Lecture)  
 2012中国・北京 超声医学学术大会 (2012.6.1-2012.6.3) 北京, 中華人民共和国
- 139) Moriyasu F.  
 Open innovation for microbubble applications (Luncheon seminar)  
 2012 Bubble Conference: 27th Annual Advances in Contrast Ultrasound-ICUS Bubble Conference (2012.9.20-2012.9.21) Chicago, USA
- 140) Moriyasu F.  
 General ultrasound session: Diagnosis and RFA navigation in liver cancer treatment using 3D ultrasound and fusion imaging combined with contrast ultrasound (Invited Lecture)  
 2012 Annual Convention of Taiwan Society of Ultrasound in Medicine (2012.10.20-2012.10.21) Taipei, Taiwan
- 141) Moriyasu F.  
 Toshiba Seminar: Diagnosis and RFA navigation in liver cancer treatment using Aplio500 (Lecture)  
 The 10th Congress of Asian Federation of Societies for Ultrasound in Medicine and Biology (2012.11.7-2012.11.10) Bali, Indonesia
- 142) Moriyasu F.  
 Regulatory reports from around the world: AFSUMB  
 2012 Bubble Conference: 27th Annual Advances in Contrast Ultrasound-ICUS Bubble Conference (2012.9.20-2012.9.21) Chicago, USA
- 143) Sugimoto K, Moriyasu F., Saito K, Rognin N, Kamiyama N, Furuichi Y, Imai Y.  
 Advanced hepatocellular carcinoma treated with sorafenib: Early detection of treatment response and major adverse by dynamic contrast enhanced ultrasound  
 RSNA2012 (2012.11.25-2012.11.30) Chicago, USA
- 144) 杉本勝俊.  
 造影超音波の典型的症例提示による講習〈アンサーバッド使用による聴衆参加型の講習〉講師 腹部造影超音波フォーラム2011 (2012.2.4) 大阪
- 145) 森安史典.  
 Sonazoid 造影超音波の基礎 (特別企画)  
 第25回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会 (2012.4.7) 大阪
- 146) Furuichi Y, Ichimura S, Moriyasu F.  
 Endoscopic management of esophago-gastric variceal bleeding: Treatment of bleeding from gastric fundal varices: Comparison between EIS using cyanoacrylate and B-RTO (International symposium)  
 第83回日本消化器内視鏡学会総会 (2012.5.12-2012.5.14) 東京
- 147) 古市好宏、市村茂輝、本定三季、佐野隆友、村嶋英学、森安史典.



- 静脈瘤の基本的な手技 EIS (内視鏡的食道静脈瘤硬化療法) (バーチャルライブ)  
第83回日本消化器内視鏡学会総会  
(2012.5.12-2012.5.14) 東京
- 148) 市村茂輝、古市好宏、宮田祐樹、森安史典.  
この症例をどうする? (アンサーパット形式)  
—静脈瘤—: 外科的治療が不成功であった左側門脈圧亢進症による胃静脈瘤出血の1例 (症例検討)  
第83回日本消化器内視鏡学会総会  
(2012.5.12-2012.5.14) 東京
- 149) 古市好宏、市村茂輝、森安史典.  
危ない静脈瘤出血の病態と治療: 危ない消化管静脈瘤とその治療 (シンポジウム)  
第83回日本消化器内視鏡学会総会  
(2012.5.12-2012.5.14) 東京
- 150) 古市好宏、市村茂輝、森安史典.  
食道・胃静脈瘤—集学的治療の現況と新たな展開—: 内視鏡的硬化療法とBCAA経腸栄養剤による集学的食道静脈瘤治療 (パネルディスカッション)  
第83回日本消化器内視鏡学会総会  
(2012.5.12-2012.5.14) 東京
- 151) 森安史典.  
超音波は組織を叩くこと (会長講演)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 152) 今井康晴、佐野隆友、村嶋英学、市村茂輝、平良淳一、杉本勝俊、山田幸太、古市好宏、森安史典.  
ボリュームデータとしての超音波診断と治療ナビゲーション: 磁気センサーによるFusion画像と穿刺Navigationの現状と展望 (ワークショップ)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 153) 佐野隆友、今井康晴、山田幸太、祖父尼淳、平良淳一、古市好宏、森安史典.  
超音波を用いた肝細胞癌の診断および治療法の進歩: 超音波ガイドによる肝癌の強力収束超音波治療 (HIFU) (シンポジウム)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 154) 杉本勝俊、佐野隆友、平良淳一、山田幸太、古市好宏、今井康晴、森安史典.  
肝腫瘍造影超音波過去5年の総括と今後の展望: 肝癌診療におけるソナゾイド造影超音波の意義—Gd-EOB-DTPA造影MRIとの比較を中心に— (シンポジウム)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 155) 今井康晴、安田清美\*、山田典栄\*、森安史典.  
超音波による肝癌スクリーニングの現状: 慢性肝疾患に対する超音波検査による肝細胞癌スクリーニングの現状と今後 (パネルディスカッション)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 156) 平良淳一、今井康晴、森安史典.  
消化器疾患診療における超音波Elastographyの有用性: 超音波elastographyによる肝癌の分化度診断と局所治療の評価 (ワークショップ)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 157) 古市好宏、今井康晴、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、山田幸太、中村郁夫、森安史典.  
肝脾硬度比測定による非侵襲的な特発性門脈圧亢進症診断法の開発 (消化器 奨励賞)  
日本超音波医学会 第85回学術集会  
(2012.5.25-2012.5.27) 東京
- 158) 今井康晴、佐野隆友、山田幸太、市村茂輝、平良淳一、杉本勝俊、古市好宏、中村郁夫、森安史典.  
肝疾患における画像診断の課題と新たな展開: 磁気センサー搭載超音波装置による肝癌の診断・治療における問題点と展望 (ワークショップ)  
第48回日本肝臓学会総会 (2012.6.7-2012.6.8)  
金沢
- 159) 古市好宏、今井康晴、森安史典.  
門脈圧亢進症: 特発性門脈圧亢進症の非侵襲的

- 診断法の未来～ ARFI elastography による  
脾硬度・肝硬度比測定を用いて～(オープンワー  
クショップ)  
第48回日本肝臓学会総会 (2012.6.7-2012.6.8)  
金沢
- 160) 森安史典,  
肝細胞癌のマネジメントー繊維化、発癌、治療  
ー：超音波ガイド下肝癌局所治療の最新技術  
-Fusion Imaging と針先バーチャルグラフィック  
Virtu TRAX- (ランチョンセミナー)  
第48回日本肝臓学会 (2012.7.20-2012.7.21)  
金沢
- 161) 藤永康成\*,松井 修\*,角谷眞澄\*,小坂一斗\*,  
新村理恵子\*,泉 並木\*,飯島尋子\*,佐田通夫\*,  
青柳 豊\*,森安史典、有井滋樹\*.  
肝癌診療における Gd-EOB-DTPA 造影 MRI  
の役割：新しい肝細胞癌診断アルゴリズムの提  
案ー有井班の研究結果からー (シンポジウム)  
第48回日本肝臓学会 (2012.7.20-2012.7.21)  
金沢
- 162) 古市好宏、佐野隆友、八木直子、安藤真弓、辻  
雄一郎、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、今井  
康晴、森安史典.  
EVL・EISL2012- 私の手技：スリット付き透  
明フードを用いた食道静脈瘤硬化療法 (パネル  
ディスカッション)  
第19回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2012.9.7-2012.9.8) 東京
- 163) 安藤真弓、古市好宏、佐野隆友、八木直子、辻  
雄一郎、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、今井  
康晴、森安史典.  
稀な門脈圧亢進症症例：骨髄増殖性疾患に合併  
した食道静脈瘤の4例 (要望演題)  
第19回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2012.9.7-2012.9.8) 東京
- 164) 今井康晴、安藤真弓、佐野隆友、村嶋英学、宮  
田祐樹、平良淳一、杉本勝俊、中村郁夫、森安  
史典.  
肝結節の画像診断：エコー・CT・MRI の比較  
2012：Gd-EOB-DTPA 造影 MRI で検出された
- 非多血性肝細胞癌の門脈血流を予測する画像診  
断 (主題)  
第32回超音波ドプラ研究会 (2012.9.29) 東京
- 165) 森安史典.  
超音波エラストグラフィの現状と展望 (教育講演)  
日本超音波医学会 第39回関西地方会学術集会  
(2012.10.6) 大阪
- 166) 古市好宏、杉本勝俊、森安史典.  
門脈圧亢進症ー新たな画像診断法と治療：  
B-RTO による胃静脈瘤治療は肝静脈の超音波  
造影剤輝度を正常化させる～前向き調査から～  
(パネルディスカッション)  
第16回日本肝臓学会大会・第54回日本消化  
器病学会大会・第84回日本消化器内視鏡学  
会総会・第10回日本消化器外科学会大会合同  
(2012.10.10-2012.10.13) 神戸
- 167) 平良淳一、今井康晴、森安史典.  
低侵襲な肝疾患診断法の進歩：超音波  
elastography による肝癌の分化度診断と局所  
治療の評価 (ワークショップ)  
第54回日本消化器病学会大会・第16回日本肝臓  
学会大会・第50回日本消化器がん検診学会大会  
合同 (2012.10.10-2012.10.13) 神戸
- 168) 森安史典.  
超音波による肝胆膵疾患の診断と治療の最前線  
(講演)  
第14回昭和大学横浜市北部病院消化器センター  
横浜北部臨床消化器研究会 (2012.11.1) 横浜市
- 169) 河野 真、杉本勝俊、森安史典.  
肝疾患に対する非侵襲性診断方法 (血液診断を  
除く) の進歩：非アルコール性脂肪性肝疾患にお  
ける Shear Wave Elastography の臨床的意義ー  
NAFLD activity score との比較を中心に (ワー  
クショップ)  
第39回日本肝臓学会東部会  
(2012.12.6-2012.12.7) 東京
- 170) 平良淳一、今井康晴、佐野隆友、村嶋英学、杉  
本勝俊、山田幸太、古市好宏、中村郁夫、森安  
史典.  
次世代超音波診断装置 Aixplorer の使用経験

- 第18回肝血流動態イメージ研究会  
(2012.1.28-2012.1.29) 神戸
- 171) 杉本勝俊、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、山田幸太、古市好宏、今井康晴、中村郁夫、森安史典。  
ソナゾイド造影超音波による進行肝細胞癌に対するソラフェニブの早期治療効果予測  
第18回肝血流動態イメージ研究会  
(2012.1.28-2012.1.29) 神戸
- 172) 曾 義家、杉本勝俊、佐野隆友、平良淳一、山田幸太、今井康晴、粕谷和彦、佐々木素子\*、中沼安二\*、森安史典。  
血流動態をソナゾイド造影超音波検査で詳細に観察できた肝 MCN の 1 例  
第25回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会  
(2012.4.7) 大阪
- 173) 天野紗織、平良淳一、佐野隆友、村嶋英学、杉本勝俊、山田幸太、古市好宏、今井康晴、中村郁夫、森安史典。  
超音波 elastography による肝癌の分化度診断と局所治療の評価  
第25回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会 (2012.4.7) 大阪
- 174) 吉田啓子、廣川富彦、Longzhong Liu, Guang-Jian Liu, 山田昌彦、今井康晴、森安史典。  
造影超音波の動脈相は血管新生阻害薬の治療効果を判定するのに有効である；パイロットスタディ  
第169回東京医科大学医学会総会 (2012.6.2) 東京
- 175) 植松淳一、古市好宏、辻雄一郎、佐野隆友、平良淳一、杉本勝俊、山田幸太、今井康晴、中村郁夫、安藤真弓、釜本寛之、堀部俊哉、森安史典。  
血栓溶解・抗凝固療法にて改善した門脈血栓症  
第48回日本肝臓学会総会 (2012.6.7-2012.6.8) 金沢
- 176) 古市好宏、宮田祐樹、安藤真弓、佐野隆友、村嶋英学、辻雄一郎、平良淳一、杉本勝俊、今井康晴、森安史典。  
食道静脈瘤診断におけるガイドワイヤーを用いた超音波内視鏡検査法～前向き検討から～
- 第19回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2012.9.7-2012.9.8) 東京
- 177) 山本健治郎、古市好宏、佐野隆友、八木直子、安藤真弓、辻雄一郎、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、今井康晴、森安史典。  
食道離断術後に発症した再建胃静脈瘤の一例  
第19回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2012.9.7-2012.9.8) 東京
- 178) 宮田祐樹、竹下理恵、山本 圭、清水雅文。  
門脈血栓症による難治性腹水に対し Denver シャントを挿入した一例  
第19回日本門脈圧亢進症学会総会  
(2012.9.7-2012.9.8) 東京
- 179) 今井康晴、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、古市好宏、中村郁夫、森安史典。  
x MATRIX を用いた RFA 治療支援  
第16回日本肝臓学会大会  
(2012.10.10-2012.10.11) 神戸
- 180) 平良淳一、安藤真弓、佐野隆友、村嶋英学、杉本勝俊、中村郁夫、今井康晴、古市好宏、森安史典。  
各種肝疾患の診断・治療における超音波 elastography の臨床的意義  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 門脈血行異常症に関する調査研究 (H23-1難治-一般-26) 平成24年度第1回班会議  
(2012.11.20) 東京
- 181) 宮田祐樹、杉本勝俊、安藤真弓、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、今井康晴、中村郁夫、古市好宏、森安史典。  
Denver shunt によって治療した難治性腹水の 1 例  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 門脈血行異常症に関する調査研究 (H23-1難治-一般-26) 平成24年度第1回班会議 (2012.11.20) 東京
- 182) 杉本勝俊、安藤真弓、佐野隆友、宮田祐樹、村嶋英学、平良淳一、今井康晴、中村郁夫、古市好宏、吉田 寛\*、森安史典。  
増大する肝内結節性病変を伴った特発性門脈圧

- 亢進症の一例  
厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業 門脈血行異常症に関する調査研究 (H23—難治—一般-26) 平成24年度第1回班会議 (2012.11.20) 東京
- 183) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村 宏、川崎誠治: 生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価。第22回日本肝胆膵外科学会学術集会2010. 5. 26. 仙台
- 184) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村宏、川崎誠治: 生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価。第46回日本肝臓学会総会2010. 5. 27. 山形
- 185) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村 宏、川崎誠治: 生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価。第17回日本門脈圧亢進症学会総会2010. 9. 10. 富山
- 186) 石崎陽一、川崎誠治。左葉グラフトにおける small for size syndrome の対策。第29回日本肝移植研究会。2011. 7. 23 仙台
- 187) 川野雄一郎、江口英利、小森陽子、平下禎二郎、増田 崇、矢田一宏、岩下幸雄、太田正之、北野正剛。内視鏡的静脈瘤結紮術にて治療した直腸静脈瘤の2例。第83回日本消化器内視鏡学会総会2012.5.12-14東京、一般演題(ポスター)。
- 188) 小森陽子、太田正之、川野雄一郎、江口英利、内田博喜、矢田一宏、岩下幸雄、猪股雅史、北野正剛。腹腔鏡下に切除した脾原発炎症性偽腫瘍の3例。第67回日本消化器外科学会総会2012.7.18-20富山、一般演題。
- 189) 原貴生、當寺ヶ盛学、北野正剛。肝肺症候群による高度低酸素血症を伴う上行結腸癌の手術経験。第67回日本消化器外科学会総会2012.7.18-20富山、研修医企画。
- 190) 太田正之、江口英利、矢田一宏、岩下幸雄、増田 崇、川野雄一郎、小森陽子、北野正剛。腹腔鏡下脾臓摘出術の手術時期による成績の検討と適応について。第67回日本消化器外科学会総会2012.7.18-20富山、ワークショップ。
- 191) 太田正之、江口英利、川野雄一郎、川崎貴秀、北野正剛。特発性門脈圧亢進症についてのエビデンスの検討。第19回日本門脈圧亢進症学会総会 2012.9.7-8, 東京, 一般演題。
- 192) 江口英利、太田正之、川崎貴秀、川野雄一郎、北野正剛。腹腔鏡下脾臓摘出術後、外来経過観察中に発症した門脈血栓症の1例。第19回日本門脈圧亢進症学会総会 2012.9.7-8, 東京, 一般演題。
- 193) 川野雄一郎、太田正之、江口英利、川崎貴秀、北野正剛。門脈圧亢進症ラット胃粘膜における adaptive cytoprotection 障害メカニズムについて。第19回日本門脈圧亢進症学会総会2012.9.7-8, 東京, 一般演題。
- 194) 川崎貴秀、太田正之、川野雄一郎、江口英利、北野正剛。著明な門脈 - 大循環シャントを伴った肺高血圧症の1例。第19回日本門脈圧亢進症学会総会 2012.9.7-8, 東京, 要望演題。
- 195) Okuyama E, Murata M, Suzuki A, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Takagi A, Murate T, Saito T, Kojima T: (2P-0248) Up-regulation mechanisms of syndecan-4, a heparan sulfate proteoglycan, expression by TNF- $\alpha$  in human endothelial like EAhy926 cells. 第35回日本分子生物学会年会、福岡、平成24年12月
- 196) Ikesue M, Uede T, Kojima T: (1P-0615) Factor X Deficiency impaired Atherosclerotic Plaque Formation by Reduction of Cellular Cholesterol Absorption. 第35回日本分子生物学会年会、福岡、平成24年12月
- 197) Fujita J, Miyawaki Y, Suzuki A, Okuyama E, Murata M, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Hosaka M, Takagi A, Murate T, Kajiura Y, Suzuki N, Matsushita T, Saito T, Kojima T: (O097) A Possible Mechanism for Inv22-related F8 Large Deletions in Severe Hemophilia A Patients with High

- Responding Factor VIII Inhibitors. VIIth Congress of the Asian-Pacific Society on Thrombosis and Hemostasis, Melbourne, Australia 平成24年10月28-31日
- 198) Murata M, Okuyama E, Suzuki A, Miyawaki Y, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Hosaka M, Takagi A, Murate T, Kishimoto, M, Suzuki N, Matsushita T, Saito T, Kojima T: (P122) Molecular Basis of Coagulation Factor IX Gene Abnormalities in 16 Japanese Hemophilia B Patients. VIIth Congress of the Asian-Pacific Society on Thrombosis and Hemostasis, Melbourne, Australia 平成24年10月28-31日
- 199) Okuyama E, Murata M, Suzuki A, Miyawaki Y, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Takagi A, Murate T, Saito T, Kojima T: (P159) NF-kappaB is essential for Syndecan-4 up-regulation by TNF-alpha in Vascular Endothelial-like EAhy926 Cells. VIIth Congress of the Asian-Pacific Society on Thrombosis and Hemostasis, Melbourne, Australia 平成24年10月28-31日
- 200) Ito H, Ohmori Y, Mizutani N, Inoue M, Nishida Y, Takagi A, Kojima T, Koizumi K, Nakamura M, Banno Y, Nozawa Y, Nagata K, Murate T: (PS-2-91) The effect of sphingolipids metabolism enzyme by Resveratrol in leukemia cell lines. 第74回日本血液学会学術集会、京都、平成24年10月19-21日
- 201) Suzuki A, Miyawaki Y, Okuyama E, Murata M, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Takagi A, Murate T, Saito T, Kojima T: (OS-3-88) Immunosuppressant IMP dehydrogenase inhibitors up-regulated coagulation factor VII mRNA. 第74回日本血液学会学術集会、京都、平成24年10月19-21日
- 202) Okuyama E, Murata M, Ando Y, Kato I, Takagi Y, Miyawaki Y, Suzuki A, Takagi A, Murate T, Saito T, Kojima T: (PS-2-280) Molecular mechanisms of syndecan-4 upregulation by TNF- $\alpha$  in the endothelial-like EAhy926 cells 第74回日本血液学会学術集会、京都、平成24年10月19-21日
- 203) 加藤衣央、安藤裕実、高木夕希、奥山恵理子、村田 萌、鈴木敦夫、高木 明、村手 隆、松下 正、中島忠亮、小嶋哲人：先天性アンチトロンビン欠損症3症例のSERPINC 1遺伝子解析 第13回日本検査血液検査血液学会学術集会、高槻、平成24年7月28-29日
- 204) 高木 明、宮脇由理、鈴木敦夫、藤田絢子、牧明日加、奥山恵理子、村田 萌、村手 隆、松下 正、小嶋哲人：静脈血栓塞栓症リスク・アンチトロンビン抵抗性とそのスクリーニング検査法 第34回日本血栓止血学会学術集会、東京、平成24年6月7-9日
- 205) 長橋ことみ、岩城孝行、宮脇由理、鈴木敦夫、小林隆夫、高松純樹、松下 正、梅村和夫、浦野哲盟、小嶋哲人、寺尾俊彦、金山尚裕：PAI-1欠損症患者の半生 第34回日本血栓止血学会学術集会、東京、平成24年6月7-9日
- 206) 鈴木敦夫、宮脇由理、奥山恵理子、村田 萌、高木 明、村手 隆、林磨由子、鈴木明伸、山本晃士、松下 正、齋藤英彦、小嶋哲人：抗ウィルス剤リバビリンは血液凝固第VII因子の申請mRNA合成を促進する 第34回日本血栓止血学会学術集会、東京、平成24年6月7-9日
- 207) 奥山恵理子、村田 萌、宮脇由理、鈴木敦夫、高木 明、村手 隆、鈴木明伸、勝見 章、松下 正、小嶋哲人：血管内皮ヘパラン硫酸プロテオグリカン・syndecan-4 (ryudocan) の炎症時発現増強機構 第34回日本血栓止血学会学術集会、東京、平成24年6月7-9日
- 208) 村田 萌、奥山恵理子、宮脇由理、鈴木敦夫、藤森祐多、山田貴之、高木 明、村手 隆、鈴木明伸、勝見 章、松下 正、小嶋哲人：名古屋大学における血友病Bの血液凝固第IX因子

- 遺伝子解析 第34回日本血栓止血学会学術集会、東京、平成24年6月7-9日
- 209) 喜瀬勇也、上門あきの、比嘉章太郎、神谷知里、新垣涼子、前田達也、仲栄真盛保、永野貴昭、新垣勝也、山城 聡、國吉幸男、大静脈外科手術時の補助手段. 第32回日本静脈学会総会 2012 6.6-7 埼玉 一般演題
- 210) 佐藤保則、原田憲一、佐々木素子、中沼安二 Relaxin が特発性門脈圧亢進症の病態に及ぼす効果に関する基礎的検討. 第101回日本病理学会総会. 東京. 2012年4月
- 211) 佐藤保則、原田憲一、佐々木素子、中沼安二 Relaxin が特発性門脈圧亢進症の病態に及ぼす効果—基礎的検討. 第48回日本肝臓学会総会. 金沢. 2012年6月
- 212) 肝硬変患者における脾摘が、免疫機能・発癌に及ぼす影響  
野村頼子、鹿毛政義、緒方俊郎、木下壽文  
第101回日本病理学会総会  
2012.4.26-28
- 213) 肝硬変患者におかえる脾臓摘出が、免疫機能・肝線維化に及ぼす影響  
野村頼子、鹿毛政義、緒方俊郎、大島孝一、木下壽文  
第53回日本リンパ網内系学会総会  
2012.5.17-18
- 214) 特発性門脈圧亢進症に対する脾摘の効果  
平川雄介、緒方俊郎、野村頼子、奥田康司、酒井久宗、安永昌史、堀内彦之、木下壽文、白水和雄、鹿毛政義  
第24回日本肝胆膵外科学会  
2012.5.30-6.1
- 215) 肝内結節性病変と門脈圧亢進症 CTAPにて濃染する結節は門脈圧亢進を基盤として発生する  
喜多竜一、中島 収、坂元亨宇、那須章洋、坂本 梓、斎藤澄夫、西川浩樹、木村 達、大崎往夫、若狭朋子、隈部 力、吉満研吾、鹿毛政義、大部 誠  
第19回日本門脈圧亢進症学会  
2012.9.19-20
- 216) Influence of splenectomy on cytotoxic T cell immunity, hepatic fibrosis, and hepatocarcinogenesis of liver cirrhosis with hypersplenism.  
Yoriko Nomura, Masayoshi Kage, Toshiro Ogata, Kouji Okuda, Hisafumi Kinoshita, Ohshima Kouichi, Hirohisa Yano.  
The Liver Meeting 2012-American Association for the Study of Liver Disease 2012.11.9-13
- 217) 松谷正一 門脈血栓症の病態と対策  
第19回日本門脈圧亢進症学会総会 2012年9月 東京
- 218) 石神智行、水本英明、今関 洋、高木いぶき、関 厚佳、小林照宗、安藤 健、丸山尚嗣、松谷正一 高度な門脈圧亢進症を呈した臍動静脈瘻の1例 第19回日本門脈圧亢進症学会総会 2012年9月 東京
- 219) 平田 篤史、水本英明、石神智行、今関 洋、高木いぶき、関 厚佳、小林照宗、安藤 健、松谷正一 Dual B-RTO が有効であった十二指腸静脈瘤の1例. 第322回日本消化器病学会関東支部例会 2012年12月 東京
- 220) 夏田孔史、他  
HIV/HCV 重複感染患者に対する肝移植適応判定のためのスクリーニング: ImmuKnow® による免疫活性測定の意味.  
第112回日本外科学会定期学術集会
- 221) 高槻光寿、他  
HIV/HCV 重複感染患者は Child-A でも脳死肝移植適応とすべき症例が相当数存在する.  
第48回日本肝臓学会総会
- 222) 夏田孔史、他  
HIV/HCV 重複感染者に対する肝移植適応判断に際しての ARFI を用いた肝繊維化評価の有用性.  
第74回日本臨床外科学会総会
- 223) Yoshida H. New Trends in Surgical Treatment for Portal Hypertension. 4th World Congress

- of Pediatric Gastroenterology Hepatology and Nutrition (Taipei) 2012.11.18
- 224) Yoshida H, Mamada Y, Tani N, Mineta S, Yoshioka M, Hirakata A, Kawano Y, Uchida E. Shunting and nonshunting procedures for the treatment of esophageal varices in patients with idiopathic portal hypertension. ISW (Yokohama) 2011.8.29.
- 225) 高谷広章、植村正人、森岡千恵、松本雅則、松山友美、石川昌利、藤本正男、辻本達寛、瓦谷英人、石指宏通、早川正樹、藤村吉博、福井 博  
門脈血栓合併肝硬変における ADAMTS13 関連マーカーの動態 第 47 回日本肝臓学会総会。東京。2011.6.2
- 226) 奥脇裕介、國分茂博、小野弘二、日高 央、中澤貴秀、渋谷明隆、西元寺克禮：門脈血栓症に対する AT-III 製剤投与の有用性。第 42 回日本肝臓学会総会。2006。京都。(肝臓 47(Suppl.1): A93.)
- 227) 奥脇裕介、國分茂博、小野弘二、日高 央、中澤貴秀、渋谷明隆、西元寺克禮：門脈血栓の画像と治療戦略に対する AT-III 製剤投与の有用性。第 13 回日本門脈圧亢進症学会総会。2006。東京。(日本門脈圧亢進症学会雑誌 12 (1) :47.)
- 228) 奥脇裕介、小野弘二、日高 央、中澤貴秀、渋谷明隆、國分茂博、西元寺克禮：門脈血栓症に対する AT-III/ダナパロイドナトリウム併用療法の有用性。第 14 回日本門脈圧亢進症学会総会。2007。別府。(日本門脈圧亢進症学会雑誌 13 (1) :54.)
- 229) 山形寿文、國分茂博、小宮山正恵、内山 明、大久保裕直、宮崎招久：AT III 製剤、ダナパロイド Na 併用療法が著効した出血リスクの高い門脈血栓症の一例、第 16 回日本門脈圧亢進症学会、2009 年 9 月 郡山
- 230) 山形寿文、國分茂博、中村有香ほか：肝硬変症における門脈血栓溶解療法の有用性、第 17 回日本門脈圧亢進症学会、2010 年 9 月 富山
- 231) Moriyasu F. Radiology: Detection and Characterization of liver tumors using Sonazoid contrast imaging. 16th European Symposium on Ultrasound Contrast Imaging (2011. 1.20-2011.1.21) Rotterdam. The Netherlands
- 232) Moriyasu F. Sonazoid contrast ultrasound studies; clinical applications to diagnosis of liver tumorous diseases. 2011 Annual Convention of Taiwan Society of Ultrasound in Medicine (2011.10.22-2011.10.23) Taipei, Taiwan
- 233) Moriyasu F. High intensity focused ultrasound (HIFU) therapy and ultrasound contrast agent of microbubble as its enhancer for liver cancer treatment. 2011 Annual Convention of Taiwan Society of Ultrasound in Medicine (2011.10.22-2011.10.23) Taipei. Taiwan
- 234) Moriyasu F. Microbubble ultrasound contrast agent as an enhancer of high intensity focused ultrasound (HIFU) therapy for liver cancer. 3rd International Conference on Drug Discovery & therapy (2011.2.7-2011.2.10) Dubai, UAE
- 235) Nakamura I, Imai Y, Moriyasu F, Imawari M. The effect of interferon/ribavirin therapy on innate immune responses (natural killer cells in peripheral blood) and on adaptive immune responses (helper T cell (TH1, TH2 and TH17) and regulatory T cell in peripheral blood) in chronic hepatitis C patients. The liver meeting 2011 (2011.11.4-2011.11.8) San Francisco, USA
- 236) Sugimoto K, Saito K\*, Shiraishi J\*, Imai Y, Moriyasu F. Comparison of kupffer phase sonazoid-enhanced US and hepatobiliary phase gadoxetic acid-enhanced MR imaging in hepatocellular carcinoma and correlation with histological grading. RSNA 2011 (2011.11.27-2011.12.2) Chicago, USA
- 237) 杉本勝俊、本定三季、佐野隆友、市村茂輝、村嶋英学、平良淳一、山田幸太、古市好宏、山田昌彦、今井康晴、中村郁夫、森安史典。画像の特徴：肝がんバイオマーカーとしてのソナゾイ

- ド造影超音波の有用性（パネルディスカッション） 第3回日本肝がん分子標的治療研究会（2011.1.15）下関
- 238) 森安史典. 肝臓における超音波の診断・治療の進歩. 埼玉県内科医会学術講演会（2011.1.18）さいたま
- 239) 古市好宏. 経鼻内視鏡を用いた食道静脈瘤診断と治療. 第30回 Digestive-Diseases Conference in West Tokyo（2011.1.25）東京
- 240) 古市好宏. FICE による分光画像内視鏡診断の役割：食道静脈瘤における FICE 併用経鼻内視鏡検査の診断能と有用性（Meeting the Expert）第7回日本消化管学会総会（2011.2.18-2011.2.19）京都
- 241) 今井康晴. 肝細胞癌に対する内科的治療 最新の動向. 40th Yokohama Imaging Conference (YIC)（2011.2.25）横浜
- 242) 杉本勝俊. 肝：症例呈示 診断に難渋した肝腫瘍の1例 第97回日本消化器病学会総会（2011.5.13-2011.5.15）東京
- 243) 今井康晴. 肝：ディスカッサント(Case Series) 第97回日本消化器病学会総会（2011.5.13-2011.5.15）東京
- 244) 今井康晴. 肝腫瘍造影超音波 過去4年の総括：Sonazoid 造影超音波が肝細胞癌診療に与えたインパクト. 日本超音波医学会第84回学術集会（2011.5.27-2011.5.29）東京
- 245) 佐野隆友. 消化器インターベンションと超音波：超音波ガイドによる肝臓の強力収束超音波治療（HIFU）日本超音波医学会第84回学術集会（2011.5.27-2011.5.29）東京
- 246) 森安史典. Aplio が創る超音波の新潮流：“マルチ”で視る超音波治療 日本超音波医学会第84回学術集会（2011.5.27-2011.5.29）東京
- 247) 今井康晴. 超音波をこれからの肝癌治療にどう活かすか 日本超音波医学会第84回学術集会（2011.5.27-2011.5.29）東京
- 248) 杉本勝俊、今井康晴、森安史典. テーラーメイド医療時代へ向けた肝癌治療：肝がんバイオマーカーとしてのソナゾイド造影超音波の有用性（シンポジウム） 第47回日本肝臓学会総会（2011.6.2-2011.6.3）東京
- 249) 泉 並木\*、松井 修\*、佐田通夫\*、青柳 豊\*、森安史典、角谷眞澄\*、飯島尋子\*、有井滋樹\*. 肝癌画像診断の進歩：非多血性肝腫瘍性病変の診断および治療アルゴリズムの検討～多施設共同研究150結節の検討から～（ワークショップ）第47回日本肝臓学会総会（2011.6.2-2011.6.3）東京
- 250) 森安史典. 急性肝炎・劇症肝炎／肝細胞癌（司会）平成23年度日本肝臓学会前期教育講演会（2011.6.3）東京
- 251) 森安史典. 超音波による肝がんの診断と治療の最前線 平成23年度第3回大宮医師会医学講座（2011.6.17）さいたま
- 252) 今井康晴. 肝細胞癌の診断、治療、予防の最前線：肝細胞癌の強力集束超音波（HIFU）治療（シンポジウム） 第24回肝臓フォーラム（東部）（2011.6.18）東京
- 253) 今井康晴、佐野隆友、山田幸太、村嶋英学、市村茂輝、平良淳一、杉本勝俊、古市好宏、中村郁夫、森安史典. 超音波を用いた肝細胞癌治療の更なる進歩：肝癌に対する超音波ガイド強力収束超音波治療（HIFU）（シンポジウム）第47回日本肝癌研究会（2011.7.28-2011.7.29）静岡
- 254) 杉本勝俊、斎藤和博、平良淳一、佐口 徹、今井康晴、森安史典. EOB-MRIによる診断能の向上と病理との対比：肝細胞性結節内の動脈血流検出能 Gd-EOB-DTPA 造影 MRI とソナゾイド造影 US との比較（ビデオフォーラム）第47回日本肝癌研究会（2011.7.28-2011.7.29）静岡
- 255) 森安史典. 肝癌の画像診断と治療支援. 第46回近畿肝癌懇話会（2011.8.27）大阪
- 256) 森安史典. 最新超音波装置を用いた診断と治療の展望 日本超音波医学会第41回北海道地方学術集会（2011.9.3）札幌
- 257) 古市好宏、宮田祐樹、市村茂輝、本定三季、辻雄一郎、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本



- 勝俊、山田幸太、今井康晴、森安史典、門脈圧亢進症に対する画像診断の最前線1：IPHの肝硬度・脾硬度を Virtual Touch Tissue Quantification (VTTQ) にて解明する (ワークショップ) 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9.15-2011. 9.16) 福岡
- 258) 古市好宏、市村茂輝、宮田祐樹、本定三季、辻雄一郎、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、山田 幸太、今井 康晴、森安 史典、門脈圧亢進症に対する画像診断の最前線1：再発性食道静脈瘤における FICE 併用経鼻内視鏡検査の診断能と有用性 (ワークショップ) 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9.15-2011. 9.16) 福岡
- 259) 古市好宏、市村茂輝、宮田祐樹、本定三季、辻雄一郎、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、山田幸太、今井康晴、森安史典、門脈圧亢進症における薬物療法—私の処方例：食道静脈瘤硬化療法における BCAA 含有経腸栄養剤の効果～前向き調査から～ (ワークショップ) 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9.15-2011. 9.16) 福岡
- 260) 佐野隆友、本定三季、辻雄一郎、村嶋英学、市村茂輝、平良淳一、古市好宏、今井康晴、森安史典、門脈圧亢進症予後不良例に対する治療—どこまで治療が必要か？ 門脈腫瘍栓に対し強力収束超音波 (HIFU)治療を施行した1例 (ワークショップ) 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9.15-2011. 9.16) 福岡
- 261) 宮田祐樹、竹下理恵、大島敏裕、青木貴哉、清水雅文、北川 亮、古市好宏、森安史典、忘れられない症例 食道静脈瘤破裂を繰り返し経過中に脳出血を発症したアルコール性肝不全の一例 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9.15-2011.9.16) 福岡
- 262) 植松淳一、古市好宏、釜本寛之、堀部俊哉、安藤真弓、市村茂輝、本定三季、辻雄一郎、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、森安史典、辻雄一郎、古市好宏、市村茂輝、佐野隆友、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、今井康晴、森安史典、門脈血栓症とその対策 血栓溶解・抗凝固療法にて軽快した門脈血栓症の3例 第18回日本門脈圧亢進症学会 (2011.9. 15-2011. 9.16) 福岡
- 263) 平良淳一、今井康晴、佐野隆友、市村茂輝、村嶋英学、杉本勝俊、山田幸太、古市好宏、山田昌彦、中村郁夫、森安史典、Elastography の臨床応用 次世代超音波診断装置 Aixplorer の使用経験 第30回超音波ドプラ研究会 (2011. 10.15) 東京
- 264) 福澤誠克、実践！大腸内視鏡検査～あなたは何を視るか？選ぶか？～症例読影のコツ 6回首都消化器内視鏡懇談会 (2011.11.17) 東京
- 265) 森安史典、HIFU 治療を中心とした肝癌の低侵襲治療 第3回癌の低侵襲・集学的治療研究会 (2011.11.5) 大阪
- 266) 杉本勝俊、肝細胞癌の化学療法—分子標的治療の進歩と効果判定 第31回 Digestive- Diseases Conference in West Tokyo (2011. 11.22) 東京
- 267) 森安史典、超音波治療器の展望 (会長講演) 第10回日本超音波治療研究会 (2011.11.26) 東京
- 268) 佐野隆友、山田幸太、祖父尼淳、村嶋英学、平良淳一、今井康晴、森安史典、US ガイド HIFU と MRI ガイド HIFU：超音波ガイドによる肝癌の強力集束超音波治療 (HIFU) (シンポジウム) 第10回日本超音波治療研究会 (2011. 11.26) 東京
- 269) 古市好宏、河合 隆、本定三季、辻雄一郎、市村茂輝、佐野隆友、八木直子、村嶋英学、平良淳一、杉本勝俊、山田幸太、今井康晴、森安史典、内視鏡的静脈瘤治療の工夫：食道静脈瘤硬化療法におけるスリット付き透明フードの有用性 (ワークショップ) 第93回日本消化器内視鏡学会関東地方会 (2011.12.9-2011.12.10) 東京
- 270) Furuichi Y, Shigeki I, Yuki M, et al. Elucidation of Idiopathic Portal Hypertension Based On Liver and Spleen Stiffness Measurements by Virtual touch Tissue Quantification and Peripheral Blood CD4 CD25 T Cytometry. DDW 2011
- 271) 古市好宏、市村茂輝、宮田祐樹、et al. IPHの

- 肝硬度・脾硬度を Visual Touch Tissue Quantification にて解明する. 日本門脈圧亢進症学会総会 2011
- 272) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村宏、川崎誠治：生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価  
第22回日本肝胆膵外科学会学術集会  
2010.5.26. 仙台
- 273) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村宏、川崎誠治：生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価.  
第46回日本肝臓学会総会 2010.5.27. 山形
- 274) 小西奈々美、石崎陽一、野村良平、森岡健介、吉本次郎、藤原典子、須郷広之、今村宏、川崎誠治：生体肝移植前後の食道静脈瘤の評価.  
第17回日本門脈圧亢進症学会総会  
2010.9.10. 富山
- 275) 石崎陽一、川崎誠治. 左葉グラフトにおける small for size syndrome の対策. 第29回日本肝移植研究会 2011.7.23. 仙台
- 276) 江口英利、太田正之、平下禎二郎、増田崇、矢田一宏、岩下幸雄、小川聡、北野正剛. 食道静脈瘤治療直後に胃静脈瘤出血をきたした2例.  
第91回日本消化器内視鏡学会九州支部例会  
2011.6.24-25、久留米、一般演題.
- 277) 太田正之、江口英利、平下禎二郎、川野雄一郎、北野正剛. 難治性食道静脈瘤に対し開腹下硬化療法が有効であった1例. 第18回日本門脈圧亢進症学会総会 2011.9.15-16、福岡、要望演題.
- 278) 江口英利、太田正之、川野雄一郎、平下禎二郎、北野正剛. バルーン下逆行性経静脈的塞栓術 (B-RTO) の副作用についての検討. 第18回日本門脈圧亢進症学会総会  
2011.9.15-16、福岡、一般演題.
- 279) 平下禎二郎、太田正之、増田 崇、江口英利、矢田一宏、岩下幸雄、北野正剛. 胃・十二指腸静脈瘤に B-RTO 施術後、腹腔鏡下脾臓摘出術を施行した1例. 第18回日本門脈圧亢進症学会総会 2011.9.15-16、福岡、一般演題.
- 280) 川野雄一郎、江口英利、平下禎二郎、太田正之、北野正剛. 内視鏡的静脈瘤結紮術にて治療した直腸静脈瘤の2例. 第18回日本門脈圧亢進症学会総会 2011.9.15-16、福岡、要望演題.
- 281) 小嶋哲人：新規抗凝固薬の特徴について 抗凝固薬セミナー、東京
- 282) 藤田絢子、牧明日加、奥山恵理子、村田 萌、宮脇由理、鈴木敦夫、松下 正、國島伸治、高木 明、小嶋哲人：GPIIb 遺伝子において複合ヘテロ変異を認めた血小板無力症の一症例解析  
第12回日本検査血液学会学術集会、倉敷
- 283) 高木 明、宮脇由理、鈴木敦夫、藤田絢子、牧明日加、奥山恵理子、村田 萌、村手 隆、松下 正、小嶋哲人：アンチトロンビン抵抗性を検出するトロンビン不活化動態解析法の開発  
第12回日本検査血液学会学術集会、倉敷
- 284) Iwaki T, Kobayashi T, Umemura K, Urano T, Kojima T, Kanayama N: PAI-1 DEFICIENCY IN HUMANS AND MICE XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 285) Miyawaki Y, Suzuki A, Fujimori Y, Fujita J, Maki A, Takagi A, Murate T, Sakai M, Okamoto K, Matsushita T, Kojima T: A NOVEL PROTHROMBIN GENE MUTATION LEADS TO AN AT-RESISTANT THROMBIN IN A FAMILY WITH INHERITED THROMBOPHILIA. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 286) Fujita J, Suzuki A, Miyawaki Y, Maki A, Fujimori Y, Takagi A, Murate T, Matsushita T, Suzuki N, Saito H, Kojima T: DISTINCT X-CHROMOSOMAL REARRANGEMENTS WITH *F8*-INTRON22 INVERSION IN THREE UNRELATED JAPANESE SEVERE HEMOPHILIA A PATIENTS WITH HIGH TITER INHIBITOR. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan

- 287) Suzuki A, Miyawaki Y, Fujita J, Maki A, Fujimori Y, Takagi A, Murate T, Teranishi M, Matsushita T, Saito H, Kojima T: NOVEL L13Q MUTATION OF ENDOGLIN GENE IN HEREDITARY HEMORRHAGIC TELANGIECTASIA CAUSED IMPAIRED COTRANSLATIONAL PROCESSING AND CELL-SURFACE EXPRESSION. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 288) Uchida Y, Takeshita K, Yamamoto K, Kikuchi R, Nakayama T, Matsushita T, Nakamura H, Kojima T, Murohara T: STRESS-INDUCED ADIPOSE INFLAMMATION PROMOTES A PROCOAGULANT STATE AND IMPAIRS INSULIN SENSITIVITY BY ADIPOCYTE-DERIVED MONOCYTE CHEMOATTRACTANT PROTEIN-1. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 289) Saito H, Matsushita T, Kojima T: Historical perspective and future direction of coagulation research. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 290) Katsumi A, Takasu T, Kobayashi M, Kaneda N, Matsushita T, Kojima T, Naoe T, Kaibuchi K: PROTEOME ANALYSIS AND BIOLOGICAL CHARACTERIZATION OF NOVEL RHOH EFFECTORS. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 291) Suzuki N, Sanda N, Matsushita T, Kojima T, Yamamoto K, Katsumi A, Hirashima K, Kajiura Y, Takatsu M, Naoe T: USE OF RECOMBINANT FACTOR VIIA PLUS CONTINUOUS INFUSION OF RECOMBINANT FACTOR VIII IN THE HEMOSTASIS OF TYPE 3 VON WILLEBRAND DISEASE WITH ANAPHYLACTIC ANTI-VWF INHIBITOR. XXIIIrd Congress of International Society on Thrombosis and Haemostasis, Kyoto, Japan
- 292) Suzuki A, Miyawaki Y, Okuyama E, Murata M, Fujita J, Maki A, Fujimori Y, Takagi A, Murate T, Teranishi M, Matsushita T, Saito H, Kojima T: Novel L13Q mutation identified in endoglin gene caused impaired cell-surface expression in hereditary hemorrhagic telangiectasia. 第9回血液オルビス、東京
- 293) 小嶋哲人: 教育講演: 基本シリーズ: 血栓・止血 血栓性素因の病因と病態 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 294) Suzuki N, Kunishima S, Takeshita K, Ikejiri M, Maruyama M, Sone S, Takagi A, Ikawa M, Okabe M, Kojima T, Saito H, Naoe T, Matsushita T: PL-3: R702C Mutation of the MYH9 Gene causes great changes in blood cell and other organs in mice model. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 295) Miyawaki Y, Suzuki A, Fujita J, Maki A, Okuyama E, Murata M, Takagi A, Murate T, Kunishima S, Sakai M, Okamoto K, Matsushita T, Kojima T: OS-3-120: Molecular basis of an AT-resistant variant thrombin found in a Japanese family with thrombophilia. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 296) Maki A, Fujita J, Okuyama E, Murata M, Miyawaki Y, Suzuki A, Takagi A, Murate T, Kojima T: PS-1-63: Thrombophilia and *JAK2* V617F mutations in Japanese patients with Budd-Chiari syndrome. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 297) Fujita J, Miyawaki Y, Suzuki A, Maki A, Okuyama E, Murata M, Takagi A, Murate T, Matsushita T, Suzuki N, Saito H, Kojima T: PS-1-72: Unusual X-chromosomal rearrangements with F8-int22 inversion in three severe hemophilia A patients. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋

- 298) Kobayashi M, Ito H, Hagiwara K, Murakami M, Hoshikawa A, Mizutani N, Sobue S, Takagi A, Kojima T, Suzuki M, Naoe T, Ohnishi O, Murate T: PS-2-197: Overexpression of DNA dependent protein kinase (DNA-PK) in multidrug resistant leukemia cells. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 299) Mizutani N, Ito H, Hagiwara K, Murakami M, Kobayashi M, Hoshikawa A, Sobue S, Takagi A, Kojima T, Suzuki M, Naoe T, Daibata M, Murate T: PS-1-72: The role of K-rasG12A mutation in IL-2 independent growth of a LGL leukemia cell line, PLT-2. 第73回日本血液学会学術集会、名古屋
- 300) 國吉幸男、上門あきの、比嘉章太郎、戸塚裕一、神谷知里、新垣涼子、前田達也、喜瀬勇也、盛島裕次、永野貴昭、新垣勝也、山城聡  
Budd-Chiari 症候群に合併する肝細胞癌に関する検討 第47回日本肝臓研究会 静岡  
2011.7.28-29
- 301) ) Nakanuma Y. Special lecture: The pathogenesis of non-cirrhotic portal hypertension with an emphasis on its etiopathogenesis. 7th Hacettepe Gastroenterology Days (2011.10, Ankara, Turkey)
- 302) 佐藤保則、原田憲一、佐々木素子、本多政夫、中沼安二 特発性門脈圧亢進症における末梢門脈域の線維化機序に関する基礎的検討、第47回日本肝臓学会総会、東京、2011年6月
- 303) 佐藤保則、原田憲一、佐々木素子、本多政夫、中沼安二、特発性門脈圧亢進症の末梢門脈域へのエラスチン沈着機序に関する検討、第39回日本肝臓学会西部会、岡山、2011年12月
- 304) Splenectomy is effective adjuvant therapy for cirrhotic patients with hepatocellular carcinoma and hypersplenic thrombocytopenia. Toshiro Ogata, Koji Okuda, Toshihiro Sato, Koji Shiota, Hisamune Sakai, Masafumi Yasunaga, Hidehiro Sato, Yoriko Nomura, Masayoshi Kage, Hisafumi Kinoshita  
1Department of Surgery, Kurume University School of Medicine,  
2Department of Surgery, Kyoaikai Kyoritsu Hospital  
3Department of pathology, Kurume University School of Medicine, 21th World congress of the international association of Surgeons, Gastroenterologists and Oncologists (IASGO), Tokyo, November 9-12, 2011
- 305) 白岩祥子、緒方俊郎、塩田浩二、佐藤寿洋、酒井久宗、安永昌史、御鍵和弘、堀内彦之、奥田康司、木下壽文、鹿毛政義  
巨脾に対する脾動脈バルン閉塞下、腹腔鏡補助下脾摘術の1例  
第48回九州外科学会 宮崎 2011.5.20-21
- 306) 佐藤寿洋、緒方俊郎、奥田康司、御鍵和弘、酒井久宗、塩田浩二、安永昌史、鹿毛政義、木下壽文  
肝硬変における脾摘の免疫機能に与える影響  
第23回日本肝胆膵外科学会. 東京 2011.6.8-10
- 307) 佐藤寿洋、緒方俊郎、奥田康司、御鍵和弘、酒井久宗、塩田浩二、安永昌史、鹿毛政義、木下壽文  
肝硬変に対する脾摘の免疫機能に及ぼす影響  
第66回日本消化器外科学会. 名古屋. 2011. 7.13-15
- 308) 緒方俊郎、奥田康司、堀内彦之、石川博人、安永昌史、桑原礼一郎、神代龍吉、黒松亮子、小金丸雅道、鹿毛政義、佐田通夫、木下壽文、白水雄  
生体肝移植後、Spontaneous Mesocaval shunt 閉鎖の適切なタイミングは？  
第29回日本肝移植研究会、仙台. 2011.7.22-23
- 309) 緒方俊郎、佐藤寿洋、平川雄介、野村頼子、安永昌史、奥田康司、木下壽文、鹿毛政義  
肝肺症候群を伴う特発性門脈圧亢進症に対する脾摘+シャント結紮術の一例  
第18回日本門脈圧亢進症学会